

## 【議事概要】第6回バリアフリー法及び関連施策のあり方に関する検討会

○日時：平成30年9月28日 14時～15時30分

○場所：中央合同庁舎2号館 共用会議室3A・3B

### 【議事概要】

(局長挨拶)

(座長挨拶)

(事務局より資料に沿って説明)

(委員からの意見概要)

○マスタープランの作成経費の補助はあるのか。

○評価会議では、障害当事者を2分の1以上入れてほしい。また、評価会議の検討結果を反映させるため、評価会議の位置づけを明確にすることが必要。特に交通分野であれば、国交大臣の諮問機関の1つに位置づけてほしい。イギリスにおける大臣の諮問機関となっているDPTACが参考になるのではないか。

○マスタープランの作成件数の目標を設定すべきではないか。

○マスタープランから基本構想の作成につなげていくための取組をしてほしい。

○マスタープランや基本構想の協議会において、多様な障害者の人たちが参画できるように配慮してほしい。

○UDタクシーは非常に歓迎するが、団体が行った調査で約3割が乗車拒否されたことが分かった。乗車拒否をしないことと乗車方法について研修をしたらどうか。また、車両の構造が原因で乗車時間がかかる場合があるため、車両の改修を事業者働きかけてほしい。あと、予約できるように事業者を勧めてほしい。

○評価会議の開催が明記されたことを感謝したい。また、障害当事者と施設設置管理者が双方向に意見交換できる場にしてほしい。さらに、バリアフリーの地域格差も大きな問題であるため、地方ブロックでも開催してほしい。

○バリアフリー情報提供の強化に関して、発達障害は情報処理障害とも言われており、特にソフト面での情報処理の対策がとても重要。交通事業者によるハード・ソフト計画の作成についても、特にソフト面は未知の部分があると思うため、全面的に協力したい。

- 基本方針に、「法にいう障害者には、身体障害者のみならず、知的障害者、精神障害者及び発達障害者を含む全ての障害者で」と記載されたことを感謝したい。さらに、続く「身体機能上の制限」を「心身の機能上の制限」へと変更してほしい。
- 基準適合が義務化される遊覧船の適用除外の範囲や今後の予定、予算措置はどうか。
- 地下街等でスペースの余裕がなく、近接建築物にトイレを整備する場合、視覚障害者等がわかるように情報提供してほしい。
- 今回の改正では努力義務としたものが多い印象だが、効力があるようにしてほしい。
- 既存施設をバリアフリー化する上で、基本構想の活用は重要。マスタープランから基本構想の作成へつなげて、事業計画を実施し、バリアフリー化することに意味がある。マスタープランから基本構想の作成へつなげる仕組みを基本方針に記載してほしい。
- 基本方針の移動等円滑化の整備目標の各項目をさらに細分化して統計してほしい。また、新たに規定される貸切バスと遊覧船についても、整備目標を定める必要がある。
- 東京で議論したものが全国に通じるわけではなく、地方では優れた取組みも見られるため、地方を重視してほしい。
- マスタープランには、基本構想にはなかった全市戦略という面があり重要。ただし、戦略だけでなく事後評価も重要であり、その方法も示してほしい。
- 建築物は、原則2,000㎡以上の特別特定建築物のみが基準適合の義務対象となっているが、委任条例を設けて対象を拡大し、基本構想に対応を記載する例は少ない。今後、マスタープランでは建築物について委任条例に基づいた方針を記載する事も良いのではないか。
- UDタクシーは、ユニバーサルデザインと名乗る以上多くの人々が利用できるものであるため、乗車拒否への対応が2020年に向けて非常に重要。
- マスタープランから基本構想の作成につなげていくための働きかけが弱い。KPIの300市町村がマスタープランを作成した後、基本構想につなげるイメージを示すことで、地方公共団体が社会的な基盤としての重要性を理解する。
- マスタープラン制度には、届出制度や協議会の設置があり、地方公共団体の負担を少なくするため、市民が一体に参加し、届出を確認する仕組みを基本方針に示してほしい。
- ハード・ソフト計画は、事業者単位で定め、報告していくこととなるのか。
- 災害時に聴覚障害をお持ちの人たちは、音声の情報を文字で表示されないとわからないことがあり、交通事業者の方は見える情報を含めて提供して頂きたい。
- 昔から見れば進んでいると思うが、地方はバリアだらけ。少しでも取り除いて欲しい。

- 基本構想やマスタープランを進める上で、都市計画との連携を考慮することが必要。
- 基本構想やマスタープランは、海外で必要とされると思う。アジアの国々へ輸出できるような材料として考えてほしい。
- 情報提供をデジタル化して行う場合、規格が統一されていないため、あるところでは1カ所で60のアプリがある等の適切な情報が提供できない問題がある。